

2026年2月27日

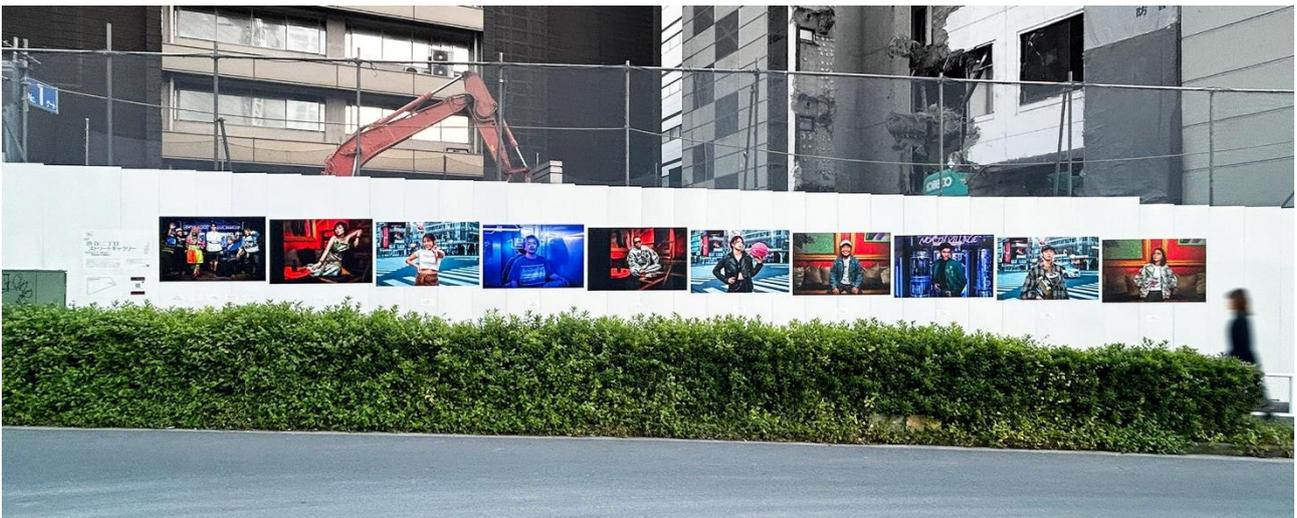
各位

東京建物株式会社

写真家 ヨシダナギ氏が工事現場の仮囲いに“渋谷の人”を写す まちを舞台にした「BAG@渋谷二丁目ストリートギャラリー」 全面オープン

渋谷区観光協会観光大使 小林幸子さんと、渋谷にゆかりのある一般応募者が被写体に

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員 小澤 克人）が運営する「BAG-Brillia Art Gallery-」（バッグ ブリリア アートギャラリー）は、解体工事が進む渋谷の工事現場仮囲いを展示空間へと変換する「BAG@渋谷二丁目ストリートギャラリー」（以下「本プロジェクト」）を、2026年2月27日より全面オープンします。本プロジェクトは、再開発が進む渋谷において回遊や新たな魅力創出が求められる中、アートを通じてまちの価値を再発見する取り組みとして展開します。



本プロジェクトでは、これまで世界の少数民族やドラッグクイーンなど多様性溢れる個性に光を当てその魅力を表現してきたヨシダナギ氏が、変化し続ける渋谷の現在を象徴する“人”を撮り下ろした作品を、都市の動線上にスケール感のあるストリートギャラリーとして展示します。渋谷にゆかりのある人々を被写体にする事で、開発が進行し変化する渋谷において、「渋谷」というまちの持つ魅力や地域とのつながりを再発見する機会となることを目指す、地域参加型のアートプロジェクトです。まちに息づく文化や人々の魅力をこれまでも写し出してきたヨシダナギ氏が、独自の視点で渋谷の“今”をアートとして可視化します。

● 渋谷の“今”とアートが交差するストリートギャラリー全面オープン

2025年10月31日のプレオープンでは、渋谷区観光協会の観光大使を務める Hip Hop Activist の Zebra 氏をはじめ、渋谷にルーツを持つ個性溢れる人々を起用した作品10点を展示し、渋谷というまちを形づくる多様な人々の魅力を発信してきました。今回の全面オープンでは、一般募集に応募いただいた方の中から事務局により選考された12組の方々と、渋谷区観光協会観光大使である小林幸子氏を新たに撮影しました。計

13 点の作品を新たに公開し、渋谷を彩る新たな仲間をお披露目します。まちをつくる人々の存在そのものを可視化し、都市の日常とアートが交差する風景を生み出します。

本プロジェクトは 2025 年 10 月に東京・京橋での営業を終了したアートギャラリー「BAG-Brillia Art Gallery-」が、特定のギャラリー空間を構えるのではなく、プロジェクトごとに展示場所を変えながら場所の特性に合わせた作品や展示方法を探求する「サイトスペシフィック・ギャラリー」として新たに展開する取り組みの第一弾です。建物が竣工するまでの空白期間を生かし、工事現場の仮囲いを活用して、その場所を行き交う人々の日常にアート体験を取り込み、地域に新たな価値を創出することを目指しています。

東京建物はアーティスト支援やアートイベントを通じ、単なる住宅・施設開発にとどまらず、まちで過ごす体験そのものを豊かにする取り組みを進めてまいりました。本プロジェクトもその一環として位置づけられるものであり、今後もまちと連動したアート体験の展開を予定しています。

● 本プロジェクトの概要

本プロジェクトの企画・制作は株式会社 The Chain Museum が担当し、フォトグラファーのヨシダナギ氏とともに、渋谷にゆかりのある多様な人々を撮影しました。解体工事が進む現場の仮囲いを展示空間として活用し、都市を行き交う人々が日常の中でアートと出会える体験を創出しています。また、同社が運営するアートプラットフォーム「ArtSticker」を通じて、展示作品や制作背景をオンラインで発信しています。

プロジェクト名	BAG@渋谷二丁目ストリートギャラリー
展示場所	東京都渋谷区渋谷二丁目 12 番地他 (東建インターナショナルビル、東建長井ビル跡地) URL : https://maps.app.goo.gl/vvjVSppZh3swCa6d7
期間	全面オープン：2026 年 2 月 27 日～2026 年 10 月 31 日 (予定) ※ 第 1 弾掲出作品は 2025 年 10 月 31 日より展示しています。 ※ 展示期間は現時点での予定です。詳細は特設サイトをご確認ください。
主催	BAG-Brillia Art Gallery- (運営：東京建物株式会社)
企画・制作	株式会社 The Chain Museum、株式会社乃村工藝社、株式会社アーツ・アンド・ブランズ
後援	一般社団法人渋谷未来デザイン
協力	株式会社クオラス
フォトグラファー	ヨシダナギ
特設サイト	https://art.artsticker.app/bag-s2sg

● 第 1 弾作品被写体

掲出予定期間：2025 年 10 月 31 日～2026 年 10 月 31 日

- ・ 赤荻瞳 (渋谷女子インターナショナルスクール校長 / 渋谷区観光協会 観光フェロー)
- ・ あぢゃ (タレント)
- ・ 大嶋悠生 (水天一碧株式会社 代表取締役 / 渋谷区観光協会 観光フェロー)
- ・ 金澤憧歩 (スケーター / スケートスクール SHIBUYA instant 講師)
- ・ カワムラユキ (DJ&プロデューサー / 渋谷花魁オーナー)
- ・ 小宮山雄飛 (ミュージシャン / 渋谷区観光協会 観光大使)

- ・ 設楽洋（株式会社ビームス 代表取締役社長）
 - ・ 渋谷ザニー（ファッションデザイナー / 渋谷区観光協会 観光大使）
 - ・ ジューストー沙羅（プロデューサー・アーティスト / Aww Inc, OpenAI）
 - ・ 松村逸夫（古着屋「NUDE TRUMP」オーナー / ヴィンテージショップ「Hypnotique」オーナー / のんべえ横丁「BAR PIANO SHIBUYA」オーナー）
 - ・ 松本千寿（バスケットボール選手）
 - ・ 渡部志保（シブヤスタートアップス株式会社 会長）
 - ・ Regine Amaranth（ドラァグクイーン / 代官山アマランスラウンジ マダム）
 - ・ Zebra（Hip Hop Activist / 渋谷区観光協会 観光大使）
- （五十音順およびアルファベット順、敬称略）

● 第2弾作品被写体

掲出予定期間：2026年2月27日～2026年10月31日

- ・ 小林幸子（歌手 / 渋谷区観光協会 観光大使）
- ・ 一般応募により選出された12組の方々



左から松村逸夫（古着屋「NUDE TRUMP」オーナー）/あぢゃ（タレント）/小宮山雄飛（ミュージシャン）

Regine Amaranth（ドラァグクイーン）/ジューストー沙羅（プロデューサー・アーティスト）（敬称略）

● ヨシダナギ プロフィール

フォトグラファー。2009年より単身アフリカへ。独学で写真を学び、アフリカやアマゾンをはじめとする世界中の少数民族を撮影、発表。唯一無二の色彩と直感的な生き方が評価され、講談社出版文化賞 写真賞を受賞。2020年には世界中のドラッグクイーンを被写体とした作品「DRAGQUEEN -No Light, No Queen-」を発表。国内外での撮影やディレクションなどを多く手がける。



● BAG-Brillia Art Gallery-について

2021年10月に東京・京橋にオープンした東京建物のアートギャラリーです。BAGでは「暮らしとアート」を一貫したテーマとして約4年にわたり26回の展覧会を開催してきました。

東京建物は、住まいと暮らしを通じて、お客様一人ひとりに「自分らしい豊かさ」を提供するマンションブランド「Brillia」を展開しています。建物やデザイン、インテリア選びなどはクリエイティブな活動であることから、さまざまなアート作品には暮らしを豊かにするきっかけや可能性が秘められていると考えています。BAGはそうした東京建物のアートに対する考え方を具現化する拠点としての役割を担ってきました。



BAGが所在する東京建物京橋ビルを含む京橋三丁目東地区における再開発に伴い、京橋での営業を2025年10月に終了し、今後は特定のギャラリー・スペースを構えるのではなく、プロジェクトごとに展示場所を変えながら、場所の特性に合わせた作品、展示方法を探求する「サイトスペシフィック・ギャラリー」としての新たな展開を続けてまいります。

公式サイト：<https://www.brillia-art.com/bag/>



THIS IS
MECENAT
2025

BAG-Brillia Art Gallery-の活動は、公益社団法人企業メセナ協議会より芸術・文化支援による豊かな社会づくりの取り組みとして認定されました。本活動の認定は2023年の初認定から3年目となります。

以上